

令和7年9月30日

各 位

国立大学法人熊本大学副学長
(ダイバーシティ推進担当)
大平 慎一

令和7年度「熊本大学女性研究者賞表彰」及び「熊本大学女性研究者奨励賞表彰」
の募集について（通知）

熊本大学では、女性研究者（大学院生を含む。以下同じ。）の更なる活躍を支援することを目的に、毎年、優れた研究成果を挙げ、ロールモデルとして推奨するにふさわしい女性研究者（「女性研究者賞」）及び将来性のある若手女性研究者（「女性研究者奨励賞」）を表彰しています。

このたび、令和7年度の募集を別紙のとおり行いますのでお知らせいたします。

表彰の対象者には、熊本大学だけではなく、熊本県内の高等教育機関、公的機関、企業等で研究に従事する女性研究者や熊本大学の卒業生・修了者で熊本県外において研究に従事する女性研究者を含みます。

応募につきましては、別添実施要領を参照の上、令和7年11月28日（金）までに、ダイバーシティ推進室宛に「申請書」を御提出いただきますようお願いいたします。女性研究者御自身からの積極的な応募を期待いたしますとともに、身近にいらっしゃる女性研究者の御推薦をよろしくお願いいたします。

(担当)

熊本大学ダイバーシティ推進室
熊本大学総務部人事課人事企画チーム
〒860-8555
熊本市中央区黒髪2丁目39-1
Tel: 096-342-3281（直通）FAX 096-342-3281
E-mail diversity@jimui.kumamoto-u.ac.jp

令和7年度「熊本大学女性研究者賞表彰」及び「熊本大学女性研究者奨励賞表彰」
応募要領

1. 表彰対象

【女性研究者賞表彰】

人文社会科学系、自然科学系及び生命科学系の分野（以下「各分野」という。）で顕著な研究成果を有し、ロールモデルとして推奨するにふさわしい女性研究者

【女性研究者奨励賞表彰】

教授相当の職位を有しておらず、かつ、各分野において将来性が期待できる女性研究者

※なお、受賞は各賞一人1回のみとします。
過去に受賞したものと同一賞には応募できません。

2. 応募期間

令和7年9月30日（火）～令和7年11月28日（金）

3. 応募資格

以下のいずれかの要件を満たす女性研究者

- ① 熊本大学を含む熊本県内の高等教育機関、公的機関、企業等で研究に従事する者（大学院生を含む）
- ② 熊本大学を卒業・修了した者（大学院生を含む）で、県外の高等教育機関、公的機関及び企業等で研究に従事する者

4. 表彰

表彰者は各賞、各分野から1名

表彰対象者には、楯と副賞を授与します。

5. 応募方法

- (1) 応募用紙に所定の事項を記入し、「この応募にかかる研究内容」に記載した原著論文等とともにPDFファイルにて電子メールで送付先までお送りください。（著書を提出される場合は、事前に送付先まで御相談ください。）
- (2) ライフイベントによる研究中断がある場合には、選考において考慮しますので、申請書の応募者略歴に記載してください。
- (3) 推薦人による推薦書の提出は任意です。推薦書がある場合、審査の際の参考資料として取り扱います。

6. 選考方法

選考は、本学の選考委員会が行います。

選考委員会の各委員が「審査基準」に基づき評価した採点結果を踏まえた選考委員会の選考結果に基づき、学長が表彰者を決定します。

7. 選考基準

別紙「審査基準」のとおり

8. 表彰式及び研究発表

選考結果は、令和8年1月下旬に応募者全員に電子メールにより通知します。

表彰式は、令和8年3月9日（月）を予定しております。

なお、被表彰者は、表彰式において次の要領(概要)で研究発表を行うものとします。詳細については、別途被表彰者に通知します。

(研究発表要領(概要))

テーマ：応募書類に記載した研究内容に沿ったもの

発表時間：20分程度

発表内容：研究概要説明

今後の研究計画

その他

9. その他

- (1) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。
- (2) 被表彰者の氏名、所属及び受賞の対象となった研究業績等は公表されます。
- (3) 提出書類に含まれる個人情報、厳重に管理し、本表彰の事業遂行のためにのみ利用します。
- (4) 提出された書類等は、原則として返却しません。
- (5) 後日、参考資料の追加提出をお願いすることがあります。

10. 書類送付先及び問い合わせ先

熊本大学ダイバーシティ推進室

〒860-8555

熊本市中央区黒髪2丁目39-1

Tel: 096-342-3281 (直通) FAX 096-342-3281

E-mail diversity@jimu.kumamoto-u.ac.jp

別紙：審査基準

次の4つの基準により各項目5点満点で評価する

審査基準		具体的な観点
1	本事業の趣旨への適合	・女性研究者賞 ロールモデルとして推奨するにふさわしいか ・女性研究者奨励賞 将来性が期待できるか
2	研究内容	研究内容、研究の当該分野における位置づけ、当該分野における候補者の着眼点の優秀性、独創性
3	研究・教育実績及び研究に代わる芸術活動など	研究実績、表彰歴、特許・実用新案、論文数、著書・編著書数、基調講演・学会報告等数、科研費ほか競争的資金の採択実績・教育実績・受賞、発表した作品など
4	社会や科学への貢献	学会活動状況、市・県・国などの委員会への参加状況、その他の学会・社会活動内容

配点基準

1 劣っている、2 やや劣っている、3 普通（標準点）、4 優れている、5 大変優れている